



# 素せ便 り

宇和島市 川口らびい

らびいがきたのは去年の10月。早いもので、もう9ヶ月が過ぎました。昨年の今頃は先代犬ペルの看病をしてた時期。昨年の8月末、ペルは虹の橋を渡っていきました。13年と8ヶ月でした。その時は辛くて暫く犬を飼う予定などなかったのですがペルのお墓を探している時、偶然えひめイヌ・ネコの会 HP にたどり着き飼育放棄の現状を知ることになりました。

多くのペットが捨てられている現状やその子達をボランティアで助けている人たちの活動を知り、ボランティアまでは出来ないけど1匹でも引き受けことでボランティアさんの手伝いが出来るのならとイヌ・ネコの会に連絡し里親になる手続きを教えていただき直ぐに申し込みました。不思議なのはイヌ・ネコの会でラブの里親を募集することは珍しいようであれ以来、えひめイヌ・ネコの会の HP やブログを見るけど募集されたことがない。たまたま私が見た時ペルと同じ黒ラブがいた。そして我が家にきた。ペルの引き合せかな?と思うぐらいのタイミングでした。

当初らびいは人から離れるのが怖いのか?とにかくストーカーがひどく足元に絡まり散歩も足を踏みそうで危ない状態、とにかく離れるのが怖い。これって捨てられたトラウマ?近くで手を叩いたり顔の前に急に手を出す動作をするとブルブルと震えて固まってしまう。以前しつけのため叩かれていたのかもしれません。治すには人間は絶対に危害を加えないという信頼関係を結ぶこと以外にないらびいは我家に来てからは、食べる時・遊ぶ時・寝る時も何時も同じ所で同じ時間を過ごしています。



今では安心しきって顔の前で蚊を叩たこうが急に抱きつこうがまったく怖がりません。安心しきって腹天で寝て寝言と鼾で安眠妨害するらびい・・・。

捨てられても人間不信にならず人を信用しきって目いっぱいの安らぎを運んでくれるらびい・・・。

これまで遊んでもらうことがなかったのと遊ぶことも知らずラブラドールの性格とは違う、生きるためだけに餌に執着するそんな生活だったようなのでこれからいっぱい楽しい時間を共有できたらいいなと思ってます。

この夏はラブらしくしっかり泳いで遊んでいます。らびいが来てくれたおかげでペルのいなくなつた悲しみが薄らぎ、助けたつもりが逆に助けられた結果になっています。

人と犬が共存することで癒し癒され得るものは凄く大きいと思います。そんな時間とをえて頂いたえひめイヌ・ネコの会の皆様ありがとうございました。(文:らびいの父)



宇和島と松山で遠距離恋愛の二人



愛媛県南予の事がたくさん書かれたお父さんのブログは、大好評。いつでもらびいに会えますよ!

<http://nobufuel5812.de-blog.jp/blog/>